



8月8日
火曜日

新聞広告使って
カマキリ作り

岡山で工作教室

山陽折込広告センタ



真剣な表情でカマキリを作る親子ら

―(岡山市北区新屋敷町)は創立45周年を記念して6日、新聞の折り込み広告を使った工作教室を同市内で開い

た。親子連れらがカマキリの置物作りを楽しんだ。

折り込み広告を使って籠などを編む「あんでるせん手芸」の作家

西山廣子さん(66)＝倉敷市水江＝が指導。参加者は広告を巻いて細い棒状にしたものに芯となる針金を入れて胴や足を作った。顔は針金にビーズを通して表現、組み合わせて手のひらに乗るサイズに仕上げた。

岡山市立南輝小学校5年吉行愛佳さん(10)は、完成したカマキリを見て「目と触角を作るのが難しかった。上手にできてよかった」と笑顔だった。

教室は広告の再利用方法を提案しようと企画。午前と午後の2回あり、小学生と保護者ら合わせて約40人が参加した。(田村柚乃)